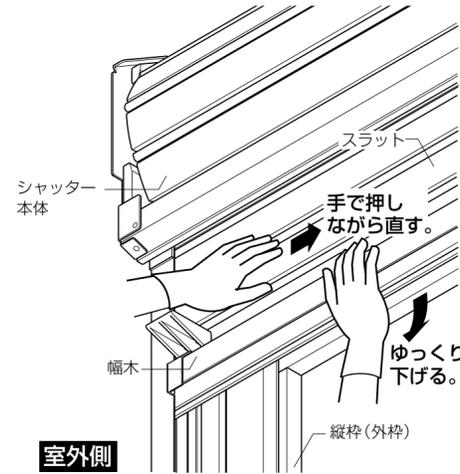
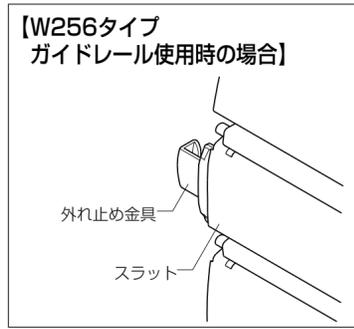


TOSTEM トステム株式会社 **窓シャッター イタリヤ (本体/ガイドレール) (単窓) 取付け説明書**

4 スラットの横ズレの確認

①幅木の中央を持ち、開口の1/3程度までスラットをゆっくり下げます。
※横ズレがある場合は、スラットを手で押しながら直してください。

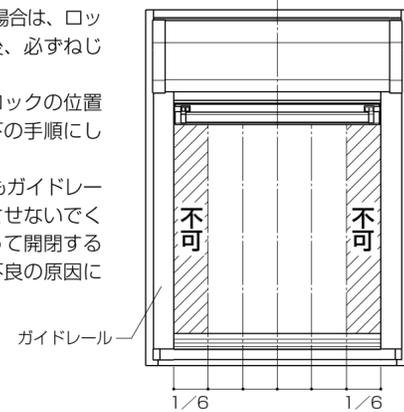


注意
●スラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。

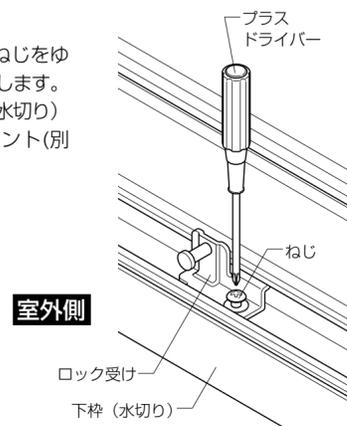
※縦枠 (外枠)・本体にスラットが引っ掛からないようにしてください。
※幅木が本体の中に巻込まないようにしてください。
※W256タイプガイドレール用本体の場合、スラットの両端に金具がついています。金具取付け部分のスラットが曲がっていないことを確認してください。曲がりのある場合は、手直してください。
②スラットをゆっくり上げます。

5 ロック位置の調整と確認

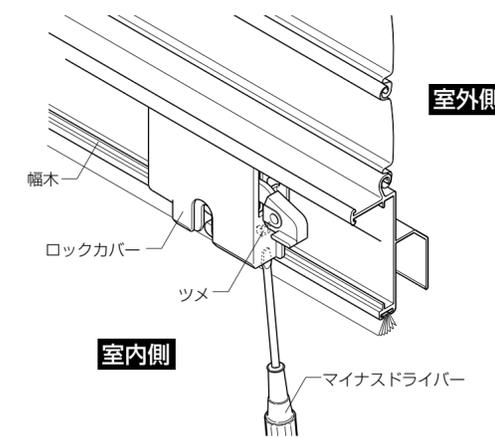
※ロック位置を変更しない場合は、ロックのかかりを確認した後、必ずねじを締付けてください。
※使い勝手などのためにロックの位置を変更する場合は、以下の手順にしたがってください。
※開口の1/6の距離よりもガイドレール寄りにロックを移動させないでください。幅木の端を持って開閉することにつながり、作動不良の原因になります。



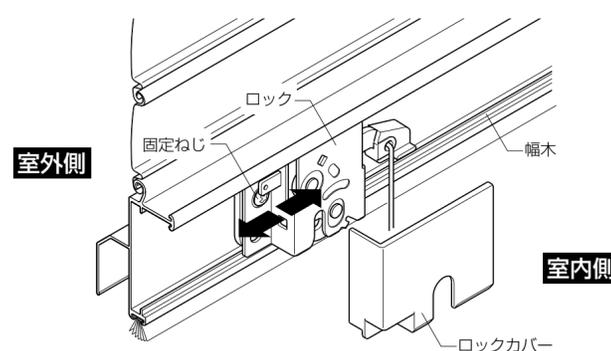
①下枠についているロック受けのねじをゆるめてスライドさせ、ねじを締直します。
※ロック受けのねじのあとが下枠 (水切り) についている場合は、補修ペイント (別途手配) で補修してください。



②幅木についているロックの下からマイナスドライバーなどを差込んでツメを外し、ロックカバーを取外します。

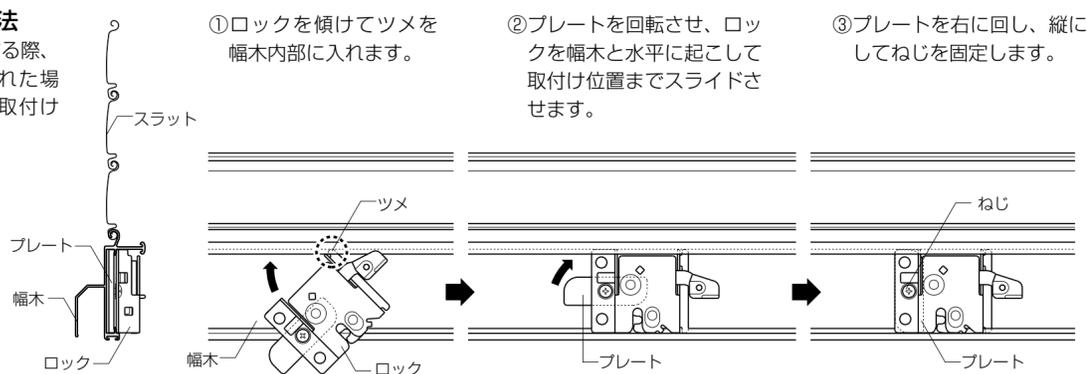


③ロックの固定ねじをゆるめます。
④幅木を左右均等の位置にし、ロックを下枠 (水切り) のロック受けの位置へスライドさせて合わせ、仮止めします。
⑤数回ロックの施・解錠をくり返し、かかりと作動を確認します。
⑥ロックの固定ねじを締付け、ロックカバーを正面から押し込みます。



■ロックの取付け方法

※ロックの位置を変更する際、ロックが幅木から外れた場合は、右記の手順で取付け直してください。



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

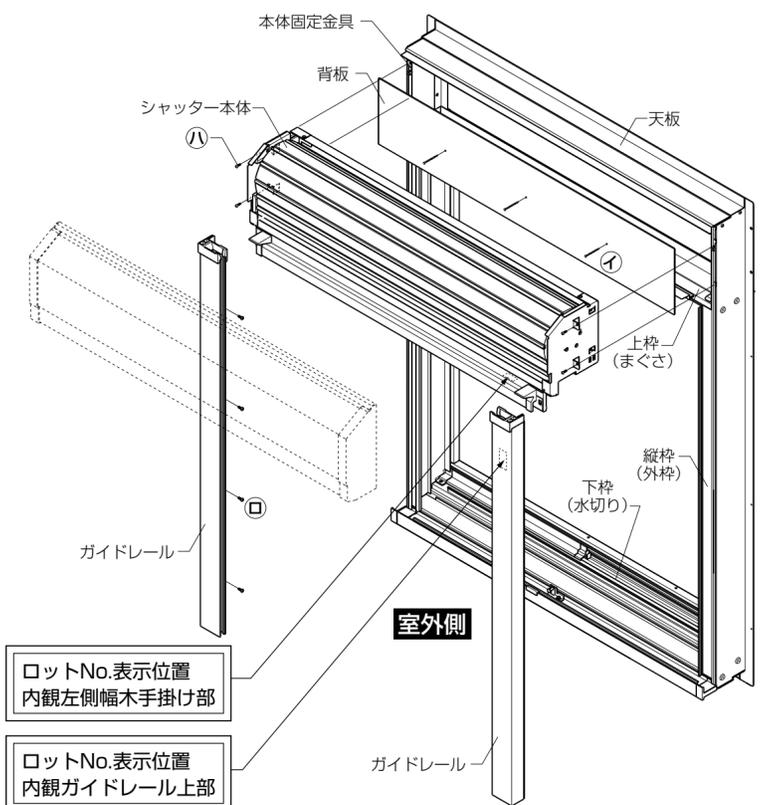
注意

- シャッター本体の脱落や漏水・変形による作動不良の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認してください。
 - ・取付けは必ず柱などの躯体に取付けてください。
 - ・本製品は必ず指定のねじで取付けてください。
 - ・本体が本体固定金具に掛かっていることを確認してください。
- 取付け時およびスラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。素手で行うとケガをするおそれがあります。
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・シャッター本体を取付ける前に、枠のまわりに防水テープが張ってあることを確認してください。
 - ・背板取付け時、背板の四周に防水テープを張ってさらに圧着してください。

■部品一覧表

スクリュー釘 φ2.1×32	トラスタッピンねじ (D9.4) φ4×8
バインド小ねじ (D8.3) M4×12	防水テープ
背板位置決め部品	

■構成図

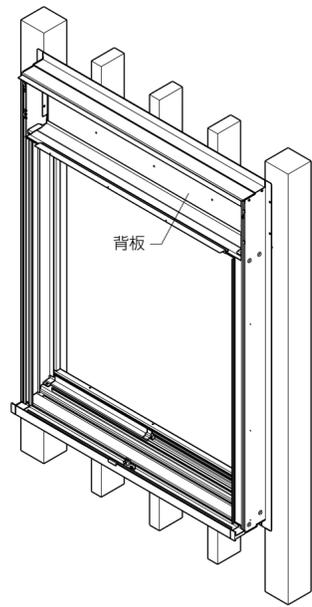


ロットNo.表示位置
内観左側幅木手掛け部

ロットNo.表示位置
内観ガイドレール上部

■取付け順序

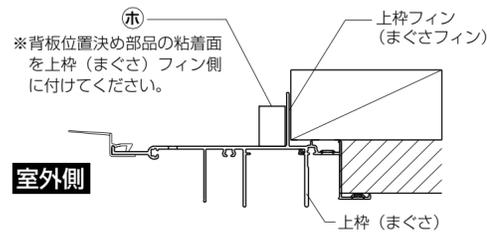
1 背板の取付け



■取付け詳細

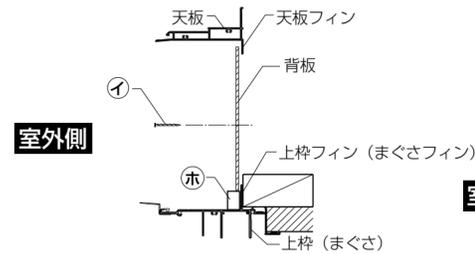
1 背板の取付け

①上枠（まぐさ）の上に背板位置決め部品を取付けてください。



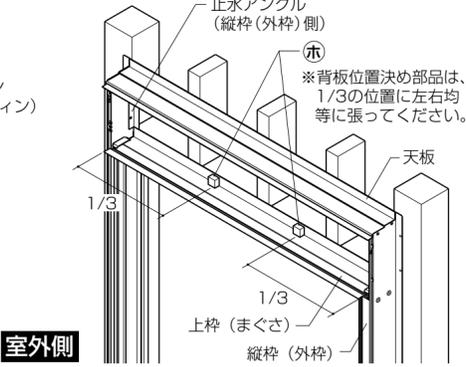
室外側

②背板位置決め部品の上に背板をのせ、天板・上枠（まぐさ）のフィン、縦枠（外枠）の止水アングルに重ね左右のチリを合わせて、間柱にスクリーナードで取付けてください。

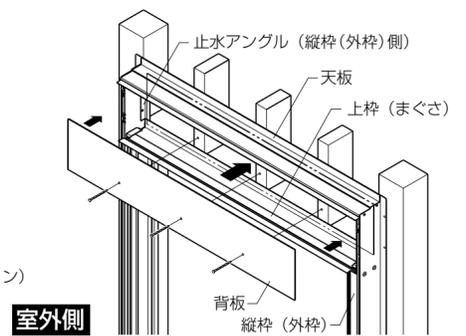


室外側

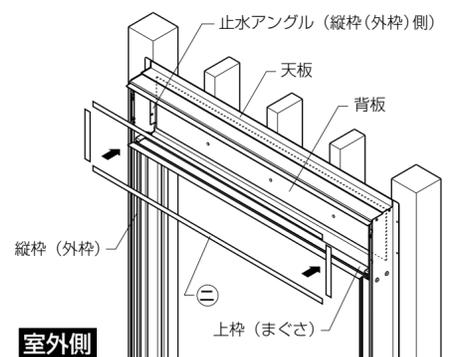
③背板位置決め部品を取外してください。
④上枠（まぐさ）のフィン、縦枠（外枠）の止水アングル、天板のフィンに防水テープを張付けてください。
⑤テープを圧着します。
⑥張付け後、背板・防水テープに浮きがないか確認してください。



室外側



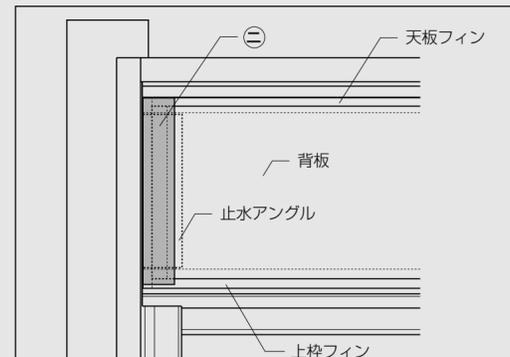
室外側



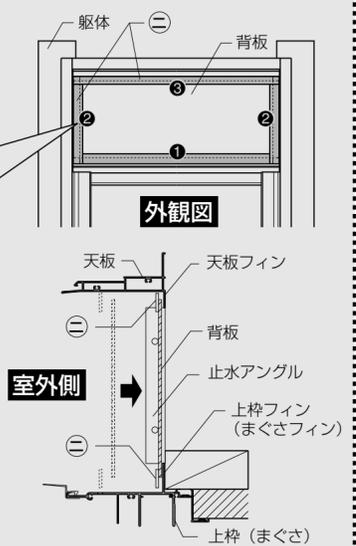
室外側

▲注意

●防水テープは、下記順序で背板の四周に必ず圧着してください。①上枠（まぐさ）→②縦枠（外枠）の止水アングル→③天板

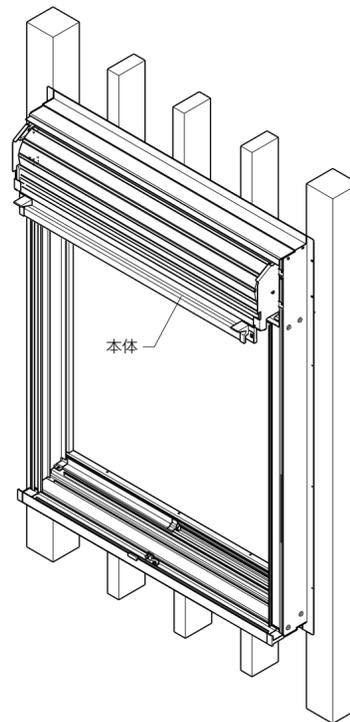


※縦枠（外枠）の端に沿って止水アングル全体が隠れるようにすき間なく張ってください。



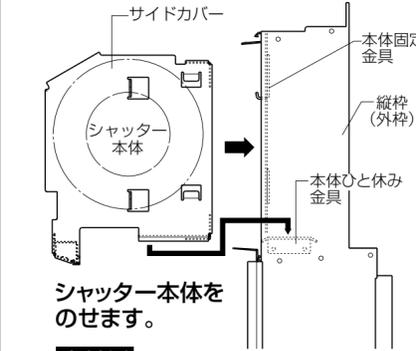
室外側

2 本体の取付け



2 本体の取付け

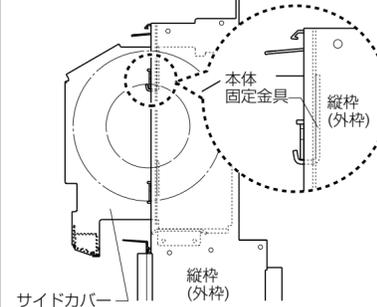
①シャッター本体を縦枠（外枠）のひとつ休み金具の上ののせます。
②本体サイドカバーの引っ掛け部が本体固定金具に当たるまで押込んでください。
③本体サイドカバーの引っ掛け部を片側ずつ本体固定金具に掛けてください。



シャッター本体をのせます。

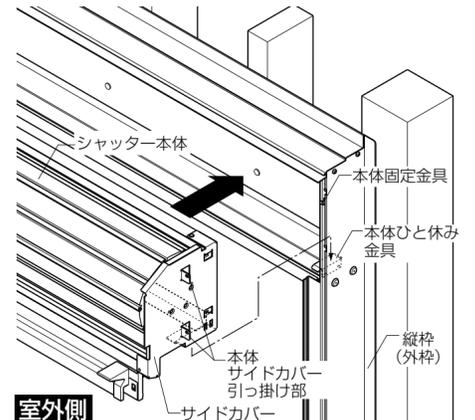
室外側

④本体が本体固定金具に掛かっていることを確認して、バインド小ねじでねじ止めします。

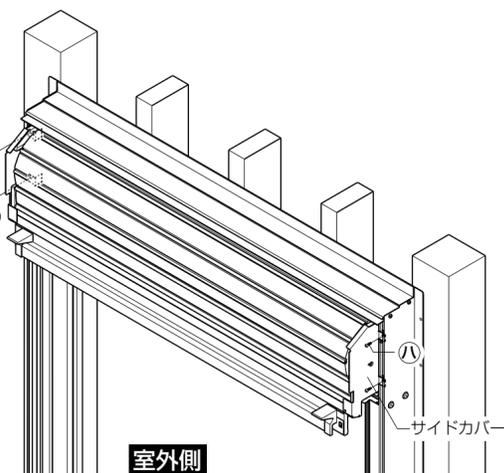


室外側

▲注意
●本体取付けの際は、手袋をしてください。
●本体が本体固定金具に掛かっていることを確認してください。

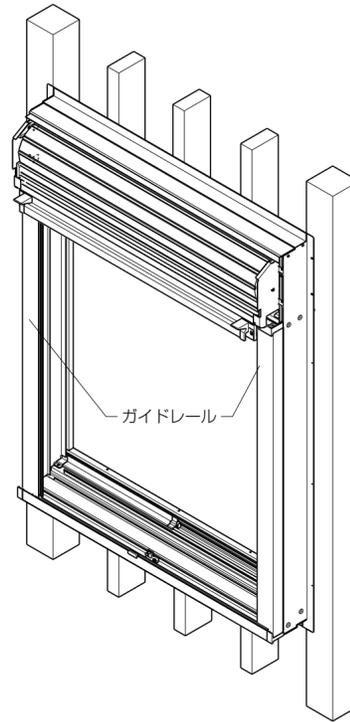


室外側



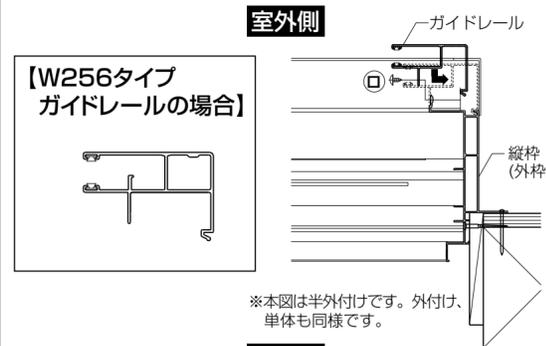
室外側

3 ガイドレールの取付け



3 ガイドレールの取付け

①幅木を引下げ、ガイドレールの上端(部品側)に幅木を引込み、そのままガイドレールの上端を本体内へ挿入し、ガイドレールの下端が下枠（水切り）立ち上がりフィンをかざるように内側へ入れます。
②ガイドレールをスライドさせ、縦枠（外枠）にはめ込み、タッピンねじで固定します。
※ガイドレールには普通ガイドレールとW256タイプガイドレールの2種類があります。W256タイプの本体（スラット両端に金具が付いています）にはW256タイプガイドレール（注意ラベルが張ってあります）を取付けてください。
※取付け完了後、開閉動作チェックをしてください。引っ掛かりなどの支障がある場合は、「4 スラットの横ズレの確認」を行ってください。

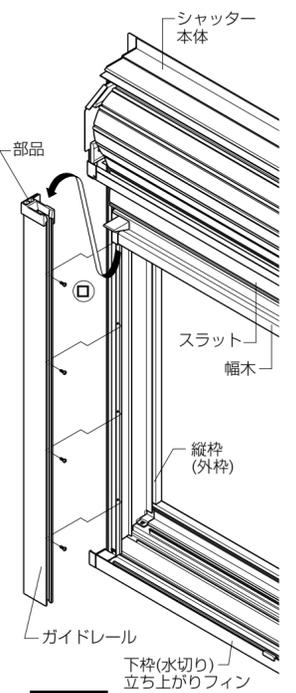


【W256タイプガイドレールの場合】

室外側

室内側

3/4



室外側